

令和2年度 第1回白馬高等学校学校運営協議会 議事録（概要）

- 1 日 時 令和2年（2020年）7月9日（木）9時30分～11時30分
- 2 場 所 長野県白馬高等学校会議室
- 3 参加者 委員9名

（欠席2名：岸清美委員、加藤好章委員）

（加藤委員の代理に古畑芳文小谷中教頭出席）

ほかに、長野県教育委員会高校再編推進室より2名

白馬・小谷両村関係者4名 白馬高等学校職員4名

4 次 第

- (1) 開会の言葉（関教頭）
- (2) 長野県教育委員会あいさつ（上原主幹指導主事）
- (3) 白馬高等学校長あいさつ（臼井校長）
- (4) 委員自己紹介
- (5) 会長・副会長選出

○会長：白戸 洋 委員 ○副会長：武田彰代 委員



(6) 報告・確認事項

- ① 学校の現状報告
 - ・学校の現状報告について資料に沿って報告（臼井校長）
- ② 寮運営に関する報告
 - ・教育長宛て要望書について（下川白馬村長・中村小谷村長）
 - ・寮運営方針・組織図等について（松澤支援係長）
 - ・体験入寮・コロナ対応等について（柴田支援局長補佐）
- ③ 今年度学校経営計画について（臼井校長）

(7) 質疑・応答

<白戸議長>

○報告と経営計画を先にお話しいただいた。質問があればお出しください。

<伊藤委員>

○新入寮生の校長面接は全員受けたのか？内容は（学校・寮間で）シェアされているか？

→（臼井校長）受けた。必要なことはシェアし、新しく分かったことはその都度共有している。

<平田委員>

○いじめ防止講話を3年生に限った理由は？

→（臼井校長）聞かせたい学年にまずお願いした。

<下川委員>

○寮の課題が重い。施設は村で用意できても、教育や運営は県でやってもらえれば。

→（上原指導主事）県としても検討したい。

意見交換

<白戸議長>

○今日は特に寮運営と全国募集の問題について自由にご意見をお出しください。

<中村委員>

○県には手厚い支援をお願いしたい。

<武田委員>

○美麻小中では小学校3年から山村留学生がおり、学年に一人ずつ担当がついている。親を離れてやってくる子の特性を分かっている人が必要。子どもが安心して通える環境が大事。昔みたいな感覚では受け入れられない。受け入れ側も学習が必要。親とも密に連絡を取り合うことが大事。

<相沢委員>

○寮では親御さんと話されているのか？生徒の日常が分かる方が（寮運営を）やってもらえればいいのだが。

<伊藤委員>

○宿泊業をされている方の高齢化で廃業するケースも多い。他府県の生徒を宿で受け入れて、手伝ってもらったりすればどうか。子どもたちの居場所を作るのも大切。良い意味で尖った生徒を育て、好きなことを伸ばしてあげたい。グローバル講演会で在校生と直結した話をOBにしてもらい直前の目標に生かす。

<臼井委員>

○保護者との関係性は重要。1年生は入学式もできなかったが、担任が度々保護者と連絡を取っている。ZOOMもやっている。長野県に特別警報が出たような場合には、親御さんに生徒の無事を素早く知らせるなど、寮でも対応してほしい。

<平田委員>

○財政難と言われるが、生徒がたくさん入れば解決するのか？生徒を増やしたいけど寮が・・・という問題がよく見えない。

<柴田支援局長補佐>

○人数が増えたから解決するというわけではない。一人5.5万頂いているが、実際は10数万円かかっている。お金のかかる構造になっている。

<平田委員>

○情報発信について、学校のHPとは別に、SNSなどで生徒が学校紹介を発信できるようにしては。

<古畑委員>

○寮運営が難しいというのは理解している。寮生活をする者同士が良い人間関係を築くためにも寮の生活が落ち着いて安定していることが必要。

<白戸議長>

○以前、寮で苦勞しているという他県の高校の話を聞いて、全国募集に関してはよく考えてからにした方が良いと意見した。見えないところで苦勞されているはず。大学生でも野球部の寮生が友達ができないので退部するという。父兄面談を各大学でやっているし、企業も父兄が就職に合意しているかを確認するという。

<中村委員>

○運営協でこのような話をするのは初めて。今後も率直な意見交換を。

<下川委員>

○県と村と学校の三位一体で取り組み、よい学校にしたい。

<白戸議長>

○全国募集についてはどうか？

<臼井校長>

○県外生徒に限らず入学生徒数が減ってきている。普通科にも魅力が必要。県外生徒については、全国募集の300校の中から選ばれる生き生きと安定した学校でなければならない。(説明会では「寮はどうなっていますか？」と志願希望者から聞かれる。

<白戸議長>

○今年度の学校運営計画について承認を求めます。

【拍手で承認を確認】

(8) その他

<伊藤委員>

○寮のことについて、寮スタッフも交えてみんなで話し合う場を作してほしい。

○宿泊業者の後継者問題で、Uターン、Iターンの他に孫ターンがあるという。孫をターゲットに生徒募集をしてはどうか？ つながりをもう一度構築する。

<白戸議長>

○内閣府の地方創生の事業が、COCからCOC+になり、今度は高校を拠点にCOCHとなる。高校にまた異なった機能が求められてくる。この協議会にも今まで以上に関わっていききたい。全国募集の件は次回に扱いたい。

(9) 閉会の挨拶(関教頭)

第2回は11月頃に、第3回は2月頃の開催予定